

地域の歴史と文化財を学ぶ

6月14日(火)から
申込受付開始

【第1回】7月13日(水) 午後2時～午後4時
ふたかみ文化センター 2階会議室 定員:60名(申込受付順)

「二上山サヌカイトと石器時代(1)」

旧石器時代と瀬戸内技法」

【第2回】8月10日(水) 午後2時～午後4時
ふたかみ文化センター 2階会議室 定員:60名(申込受付順)

「二上山サヌカイトと石器時代(2)」

縄文・弥生時代とサヌカイト片集積」

【第3回】9月7日(水) 午前9時30分～午後2時
現地学習(鶴峯荘他) 定員:60名(申込受付順)

集合場所 近鉄関屋駅 解散場所 どんづる峯広場(解散後自由散策)

「二上山サヌカイトと石器時代(3)」

講師(全会共通):佐藤 良二(同人会旧石器文化談話会事務局長)

料金:無料 ※ふたかみ倶楽部会員限定の講座です。一般のかたが申し込まれる場合は、当会へのご入会が必要になります(年会費2,000円)詳しくは、下記までお問い合わせください。

参考図書「サヌカイトに魅せられた旧石器人 二上山北麓遺跡群」佐藤良二[著]

新泉社/価格:1,760円(二上山博物館販売価格)

※ご予約は、博物館受付カウンターまたはFAX・メールにて承ります。FAX・メールでお申し込みの場合、当館から5日以上連絡がない場合は、ご連絡ください。

※座学は正午、現地学習は午前8時30分の段階で警報が発表されている場合は中止となります。開催の有無につきましては、ホームページにてご確認ください。香芝市文化施設 <http://www.kashiba-mirai.com>

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、延期または中止、定員の増減を行う場合があります。

↑キリトリ <地域の歴史と文化財を学ぶ 申込欄> 事前予約制(先着順):定員 各回 60名

受講希望日 ○をつけてください	7/13(水) ・ 8/10(水) ・ 9/7(水) <input type="checkbox"/> 現地学習		
ふりがな 氏名			TEL
住所	〒	FAX	
			参考図書を購入されますか? <input type="checkbox"/> はい ・ <input type="checkbox"/> いいえ ※裏面参照 受取: <input type="checkbox"/> 講座当日 ・ <input type="checkbox"/> 事前に
年齢	歳	ふたかみ倶楽部 会員番号	事務局受付欄

香芝市二上山博物館
香芝みらい創造プロジェクト
ふたかみ倶楽部事務局

月曜休館日

〒639-0243 奈良県香芝市藤山1-17-17
TEL 0745-77-1700 FAX 0745-77-1601
ホームページ <http://www.kashiba-mirai.com>
メール infomuseum@kashiba-mirai.com



申込み用メールQRコード

「地域の歴史と文化財を学ぶ」 参考図書

同講座を受講される方で購入を希望される場合は、裏面の申込用紙に☑をご記入ください。

二上山博物館カウンターまたは、講座当日にお渡しさせていただきます。

※料金はお渡し日に頂戴いたします。

受講されないかたも二上山博物館のカウンターでご購入いただけます。

シリーズ「遺跡を学ぶ」

2019年8月刊行

新泉社

奈良・大阪の府県境にある二上山。麓にはサヌカイトという極上の原石を背景に後期旧石器時代の石器工房が集積する。サヌカイトは近畿一円に運ばれ、二上山文化ともいえる瀬戸内技法は「古本州島」を広く席卷した。まさに「サヌカイトに魅せられた旧石器人」である。

136 サヌカイトに魅せられた旧石器人

二上山北麓遺跡群

佐藤良二【著】

A5判 96ページ
定価1600円+税

最終氷期最寒冷期の古本州島の様子

● 国府型ナイフ形石器・瀬戸内技法出土遺跡(石器は約1/4)
● サヌカイト産地
● 黒曜岩産地

石器製作や石材流通をとした集団の動態にせまる研究——このような視点から、これからの二上山北麓遺跡群研究の方向性を模索できないであろうか。本書の主要テーマの瀬戸内技法も「旧石器集団の動態」とからめた研究の進展に期待したい。——本文より

二上山地域周辺の地形・地質の模式図

サヌカイト原礫 (香芝市二上山博物館提供)

第1工程: 盤状割片
第2工程: 山形の調整、打点、盤状割片の打点、翼状割片石核、翼状割片
第3工程: 国府型ナイフ

松藤和人復元の瀬戸内技法概念図

国府型ナイフ形石器 (香芝市二上山博物館提供)

目次

第1章 二上山発掘調査秘話

- 1 二上山北麓への注目
- 2 石器のライフストーリー研究

第2章 サヌカイトの発見

- 1 サヌカイトとは
- 2 サヌカイト研究のはじまり
- 3 二上山のサヌカイト

第3章 二上山麓の石器工房

- 1 遺跡の立地
- 2 石器製作のアトリエ——桜ヶ丘第一地点遺跡
- 3 旧石器時代の採掘坑——鶴峯荘第一地点遺跡
- 4 そのほかの大阪層群上の遺跡
- 5 そのほかの二上層群上の遺跡

第4章 瀬戸内技法の復元

- 1 瀬戸内技法に特化した遺跡群
- 2 瀬戸内技法の解明
- 3 瀬戸内技法の実際

第5章 古本州島への波及

- 1 瀬戸内技法の誕生
- 2 自然環境の変動と狩猟の変化
- 3 瀬戸内技法の拡散
- 4 石材原産地遺跡群の研究視点

著者紹介 佐藤良二 さとう・りょうじ

1956年鳥根県八東郡東出雲町(現・松江市)生まれ。花園大学文学部史学科卒業。奈良県立橿原考古学研究所調査課嘱託、奈良県香芝市教育委員会生涯学習課文化財係、香芝市二上山博物館学芸員を経て、香芝市を2016年3月定年退職。現在、同人会旧石器文化談話会事務局長。